

学位論文題目一覧(令和3年度)

法政システム専攻 社会科学研究科(博士課程前期) 令和3年度に社会科学研究科(博士課程前期)法政システム専攻を修了し、修士(法学又は、学術)の学位を取得した者は 16名で、論文題目は下記のとおりです。

論文題目	指導教員
自動運転車と刑事責任をめぐる検討	吉中 信人
税務訴訟において主観的要素を主張する意義とその限界についての考察—租税回避事案を中心として—	手塚 貴大
高学歴女性における晩婚化の原因と展望—英会話教師へのインタビュー調査より—	江頭 大藏
半導体摩擦をめぐる日米政府間交渉の難航原因について—「日米半導体協定」の締結を中心に	長久 明日香
現代における日本の同郷団体	浅利 宙
医療裁判外紛争解決制度の構造と将来像	宮永 文雄
福島モデルから見る冷戦後日本外交対象の選択—村山内閣から橋本内閣まで	永山 博之
明治時代における日本のナショナリズムと学校教育の関係	永山 博之
北朝鮮食糧難と安全保障の関連性に関する考察	永山 博之
戦後初期における日本社会党についての考察 1945.11-1947.6	永山 博之
いじめ防止対策の再構築に関する一検討—加害者側に注目して—	江頭 大藏
南京国民政府による水先案内権回収と日中対立, 1934-1935年	湯川 勇人
日中韓のFTA締結—日中韓FTAとRCEPを事例に	長久 明日香
職場における女性の活躍推進に関する研究	浅利 宙
国際情勢から中越戦争を考察する	永山 博之
尖閣諸島問題をめぐる日中紛争—1970年代初期の中国・台湾の新聞と世論を中心に—	永山 博之